

## 「須坂市水道ビジョン更新版（案）」へのご意見と須坂市水道局の考え方

- 1 意見募集期間 2023年12月25日～2024年1月31日
- 2 意見募集内容 須坂市水道ビジョン更新版（案）に対する意見
- 3 意見提出状況 2件（2個人）

須坂市水道局上下水道課

番号	お寄せいただいた意見等	須坂市水道局の考え方（対応等）
1	<p>財政シミュレーションの結果について、具体的な金額の掲載があると、よりインパクトのあるビジョンになると感じました。</p> <p>「水道料金値上げ待たなし」は社会的にも認知されているように思いますが、具体的に「これだけの修繕料や更新費用が必要です」といった記載がないと読み手は実感が湧きにくいです。「危機意識の喚起」という意味でも記載するほうが良いと感じました。</p>	<p>今回の財政シミュレーションは、水道施設の更新等に必要な資産維持費を確保するためには、どの程度の財源（料金収入）が必要かを把握するために実施したものです。</p> <p>水道局では、2024年度より「須坂市水道事業経営戦略」の見直しに取り組むこととしています。その中で経営的な観点や市民の皆様の生活への影響等も考慮しつつ、より詳細な財政計画を策定し、公表する予定です。</p>
2	<p>昨今、各地で災害が発生しております。施策目標にもあるとおり、基幹施設や基幹管路の耐震化を進めていただくようお願いします。</p> <p>水道は日々の生活に欠かせないものです。老朽化した管路の更新を順次進めていただくようお願いします。</p>	<p>本年1月1日に発生した能登半島地震においても大規模な断水被害が報告されております。近年、激甚化・頻発化している災害対策については、本ビジョンにおいても重要な課題と位置付けています。施設や管路の耐震化には多くの費用と時間を要しますが、計画的かつ効率的に進めてまいります。</p> <p>また、前述のようなハード面の整備のみではなく、災害対策をより効果的に実行できる組織の再構築や人材育成（水道技術の継承）及び応急給水で使用する緊急資材等の備蓄など、ソフト面での対策についても、より一層注力して取り組んでいきます。</p>